

平成24年7月6日

各位

会社名 株式会社エービーシー・マート
代表者名 代表取締役社長 野口 実
(コード：2670 東証第1部)
問合せ先 取締役経営企画室長 小島 穰
(TEL. 03-3476-5452)

**米国 LaCrosse 社の買収（完全子会社化）に関するお知らせ
（現金による友好的な株式公開買付けを実施）**

当社は、米国NASDAQ市場に上場している米国の靴製造販売会社である LaCrosse Footwear, Inc.（本社：米国オレゴン州、以下「ラクロス社」）と、当社の米国子会社による現金による株式公開買付け（以下「本公開買付け」）及びそれに続く現金を対価とする合併（以下「本合併」）を通じてラクロス社を買収（以下「本買収」）することについて、本日ラクロス社と合意いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

当社は、上記合意内容に基づき、米国で新たに設立した子会社を通じた本公開買付け、及びそれに続く本合併を通じて、ラクロス社の発行済普通株式の総数を総額約1億38百万米ドル（1株あたり20米ドル）で取得します。本買収は友好的なものであり、当社及びラクロス社の両取締役会は本買収を既に承認しております。なお、本買収完了のためには、法規制により要求される手続の完了を含む一定の条件を満たす必要があります。

記

1. ラクロス社買収の目的等

(1) 本買収の背景

当社グループは、靴・衣料の輸入商社から事業をスタートし、Hawkins®、VANS®といったブランド商品を自社で企画開発を行う卸売事業、さらにブランドシューズをセレクトし、ファッションとしての靴を販売する「ABC-MART」という小売業と業容を変化させながら事業を拡大してまいりました。

小売マーケットにおいても単に商品を仕入れて販売するだけでなく、市場のニーズを

汲み取りながら自社で商品を企画し、コスト競争力のある海外工場に生産委託を行い、適切なタイミングと価格で市場に提供することで、独自のポジションを構築してまいりました。

現在は国内に加え、韓国、台湾と海外にも出店を進め、グループ全体で約 800 店舗を運営しております。

国内は中期的に 1,000 店舗体制を目指しておりますが、海外でも現在の 2 カ国に留まらず更なるグローバル展開を模索中であります。

(2) 本買収に至った経緯

「ABC-MART」のグローバル展開にあたり最も重要な点は、各地域のお客様にとって魅力的な商品をいかに提案できるかという事だと考えております。

ファッションとしての靴を提供するには、単に商品の品質や価格だけでなく、そのブランドが持つストーリーが非常に重要であると認識しております。

ラクロス社は、Danner[®]、LaCrosse[®]という二つのブランドを持つブーツメーカーです。

Danner[®]は、1932 年創業のブーツメーカーであり、世界で初めて防水素材である GORE-TEX[®]を使用したアウトドアブーツを開発するなど、その高い技術力には定評があり、その製品はアウトドアやプロユースとして過酷な環境下での使用にも耐え、高い評価を受けております。また日本では、ファッションユースとしても長年高い人気があります。

LaCrosse[®]は、1897 年に創業したラバー製品の製造がそのスタートで、1906 年からラバーブーツ製造を始め、現在もプロユースとしての品質に定評のあるブランドですが、近年は北欧を中心にライフスタイルシューズとしても人気を博しております。

アジアを中心にグローバル展開を目指す当社グループと、その売上の大部分が北米向けであり、今後北米以外のアジア、欧州での展開を目指すラクロス社において協力関係が構築できないか話し合いを続けておりました。平成 24 年 5 月に当社グループよりラクロス社に対して本買収の予備的提案を申し入れ、その後デュー・デリジェンス及び交渉等を経て、本日平成 24 年 7 月 6 日（米国日付 2012 年 7 月 5 日）に合意へと至りました。

(3) 本買収の意義

本買収により、当社グループは Danner[®]、LaCrosse[®]というポジションの高い二つのブランドをそのポートフォリオに加えるとともに高い技術力を持つ生産基盤を活用することが可能になります。また従来から協力関係のある欧州、アジアの協力工場との技術提携等川上部門を強化することで、新しい付加価値を「ABC-MART」のお客様に提供することが期待できます。

加えて、北米、欧州に当社グループの拠点ができることになり、今後、「ABC-MART」の

出店を含めたグローバル展開に資すると考えております。

2. 本買収の概要

(1) 本公開買付けの実施者

当社の下に新たに設立された買収目的子会社（以下「SPC」）

本買収のため、当社は、当社が100%出資するSPCを米国ウィスコンシン州に設立しました。本公開買付け終了後、SPCはラクロス社に吸収合併され、ラクロス社は当社の連結子会社となります。

(2) 本公開買付けの対象会社

LaCrosse Footwear, Inc.

(3) 買付けを行う株券等の種類

普通株式

(4) 買付けの価格

1株当たり20米ドル。なお、買付け価格の決定に際しては、ラクロス社の資産内容、事業内容及び将来計画等について、慎重に分析及び検討を重ねた上で、株価分析、類似企業比較分析、類似取引比較分析、DCF分析等を用いて試算し、ラクロス社との交渉を経て決定しました。

(5) 買付けに要する資金

約1億38百万米ドル

※ ラクロス社の発行済株式総数を買付け、既存のストックオプションのキャッシュアウトを行うために要する金額を記載しております。当社は、本買収を完了するための十分な手元資金を保有しており、資金調達の本買収が成立するための条件とはなっておりません。

(6) 買付け期間

買付け期間はラクロス社との合意の日（米国西部時間2012年7月5日）から10営業日以内に開始される予定であり、開始後最短20営業日（土曜日、日曜日及び米国における祝祭日は含まれない）で終了します。

本買収については、米監督当局及び米競争法当局の承認、並びに日本の外国為替及び外国貿易法上の対外直接投資にかかる承認が条件となります。なお、合意内容に基づき、買付け条件が充足されない場合は、買付期間の延長を実施する可能性があります。

(7) 下限応募株式数

SPCは、ラクロス社の発行済株式総数（既得のストックオプションにかかる潜在株を含む）の過半数以上の応募があった場合に買付けを行います。

(8) 買付け等による株券等保有割合の異動

本公開買付け前の保有割合 0%

本公開買付け及び本合併後の保有割合 100% (※)

※買収に係る最終契約における合意内容に基づき当社が米国に新たに設立した買収子会社 (SPC) により行われる予定の本公開買付けにより、ラクロス社株式の 100% を買い付けることができた場合。なお、本公開買付けによりラクロス社株式の 100% を買い付けることができなかった場合には、本公開買付け後にラクロス社を存続会社とする本合併を実施することにより、ラクロス社を当社の完全子会社とする予定であります。なお、当該合併において交付される対価は、本公開買付け価格と同額である 20 米ドルを予定しております。

3. ラクロス社の概要

- (1) 商号 LaCrosse Footwear, Inc.
- (2) 事業内容 業務用及びアウトドア向けの靴の製造開発及び販売
- (3) 設立年 1983 年
- (4) 所在地 17634 NE AIRPORT WAY, PORTLAND, OR
- (5) 代表者の氏名 (役職) Joseph P Schneider (Chief Executive Officer)
- (6) 当社との関係 資本関係、人的関係、及び取引関係のいずれも、記載すべき事項はありません。
- (7) 発行済株式総数 普通株式 6,509,562 株 (2012 年 4 月 24 日現在)
- (8) 決算期 12 月末
- (9) 従業員数 391 名 (2012 年 3 月 31 日現在)
- (10) 主な拠点 米国、カナダ、デンマーク、中国
- (11) 最近事業年度における業績の動向 (単位: 千米ドル)

	2009 年 12 月期	2010 年 12 月期	2011 年 12 月期
Shareholders' equity / 純資産	65,595	64,448	63,128
Total assets / 総資産	88,585	97,270	102,435
Net sales / 売上高	139,152	150,542	131,321
Operating income / 営業利益	8,585	11,430	5,535
Net income before income taxes / 税引前利益	8,210	11,191	4,815
Net income / 当期純利益	5,510	6,881	3,000
Net income per common share / 1 株当たり当期純利益 (米ドル)	0.87	1.07	0.46

4. 当社の業績への影響

本買収が成立した場合、ラクロス社は当社の連結子会社となります。これに伴う当社の業績に与える影響については、本公開買付け終了後、必要に応じ、速やかに開示いたします。

5. 将来見通しに関する注意事項

本プレスリリースには、当社及びラクロス社の見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社又はラクロス社が現在入手している状況に基づく判断及び仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社及びラクロス社の実際の業績又は展開と大きく異なる可能性があります。これらの将来に関する記述は、「考えます」、「期待します」、「見込みます」、「計画します」、「意図します」、「はずです」、「するつもりです」、「予測します」、「将来」、その他、これらと同様の表現、又は特に「戦略」、「目標」、「計画」、「意図」等に関する説明という形で示されております。多くの要因によって、本文書に述べられている「将来に関する記述」と大きく異なる実際の結果が、将来発生する可能性があります。かかる要因としては、(i) 本案件の完了に必要とされる規制上の条件又はその他の条件が充足されないリスク、(ii) 当社がラクロス社の事業及び従業員を成功裏に統合する能力、(iii) 本案件の当事者に関連する法制度、会計基準等又はその他の経営環境の変化が及ぼす影響、(iv) 事業戦略を実行する上での課題、(v) 金融の不安定性及び他の一般的経済状況又は業界状況の変化が及ぼす影響、及び(vi) 本案件の完了に関するその他のリスクが含まれておりますが、これらに限定されるものではありません。

6. 米国証券取引委員会（以下、「SEC」といいます。）に届出される重要な追加情報

本プレスリリースは、株式の売付けの勧誘又は募集をするものではありません。本プレスリリースに記載されているラクロス社の発行済普通株式の公開買付けはまだ開始されておられません。本公開買付けの開始時に、当社は、Schedule T0による公開買付け説明書及び関連する添付資料（買収提案、送達状、その他の関連書類を含む。）をSECに届け出ると共にラクロス社の株主に送付する一方、ラクロス社も本取引に関連してSchedule 14D-9による公開買付け勧誘・推奨説明書をSECに届け出ると共にラクロス社の株主に送付することになります。当該資料には、当社、ラクロス社、本買収及びその他の関連事項に関する重要な情報が記載されることとなります。投資家及び株主の皆様におかれましては、当該資料が入手可能となった際に、各資料を熟読されるようお願いいたします。投資家及び株主の皆様は、当社及びラクロス社がSECに届け出する公開買付け説明書、公開買付け勧誘・推奨説明書及びその他の関連書類をSECのウェブサイト www.sec.gov から入手することができます。

以上